

ゴジラ (1954)

GODZILLA:THE KING OF MONSTERS

メディア 映画
ジャンル SF 特撮 ドラマ
製作国 日本
色彩 B&W
時間 97分
初公開日 1954/11/03
映倫 G
リバイバル 2014/06/07 [東宝] (60周年記念デジタルリマスター版)

【解説】

19XX年、南太平洋で行なわれた核実験によって、ジュラ紀の肉食恐竜が甦った。ゴジラと名付けられたその怪物は、大戸島を襲った後、東京へと歩を進めていく。放射能をまき散らすゴジラの前に、帝都は為す術もなく蹂躪されるかのように思われた。だがその時、防衛軍に一つの朗報がもたらされた。それは若き天才科学者、芹沢の発明した“オキシジェン・デストロイヤー”という、核を凌ぐ超兵器の存在である。しかし芹沢は、核の二の舞を恐れ、その超兵器の使用を認めようとはしなかった……。この作品によって本邦の特撮映画は始まった、と言っても過言ではない程の大傑作。戦争と核兵器への警鐘をテーマとしながらも、堂々たる娯楽大作に仕上がっている点は、スタッフ及びキャストの尽力の賜物であろう。芹沢博士の、“オキシジェン・デストロイヤーの使用”に対する怒りの絶叫が、本作のテーマのひとつである。

【登場怪獣】ゴジラ

【クレジット】

監督 本多猪四郎
製作 田中友幸
原作 香山滋
脚本 村田武雄
本多猪四郎
撮影 玉井正夫
美術監督 北猛夫
美術 中古智
編集 平泰陳
音響効果 三繩一郎
音楽 伊福部昭
特殊技術 円谷英二 Eiji Tsuburaya
特技・美術 渡辺明
特技・合成 向山宏
アクション 手塚勝己
中島春雄
出演 志村喬 山根恭平 (古生物学者)
河内桃子 山根恵美子

宝田明	尾形秀人（南海サルベージ技師）
平田昭彦	芹沢大助
堺左千夫	萩原（毎朝新聞記者）
村上冬樹	田辺博士
山本廉	政治（新吉の兄）
鈴木豊明	新吉
馬野都留子	新吉の母
岡部正	田辺博士助手
小川虎之助	船舶会社社長
手塚勝己	毎朝新聞デスク
中島春雄	変電所技師
林幹	国会委員長
恩田清二郎	大山代議士
菅井きん	大沢婦人代議士
榎田敬二	大戸島村長
高堂國典	爺さま（漁夫）
東静子	ダンサー
鴨田清	ダンサーの連れの男
笈川武夫	
川合玉江	
今泉廉	
橘正晃	
帯一郎	
堤康久	
鈴川二郎	
池谷三郎	